山木議員（自民議連）

平成 28 年２月 29 日
知 事 答 弁 実 録
（ 教 育 委 員 会 ）

（問）公共スポーツ施設の充実・強化について

施設の不十分な維持管理による弱体化は，競技スポーツの衰退につながる。

為末大，山縣亮太ら，世界に通用する選手を輩出したのは，県の陸上競技場であり，今後も引き続き，本県の陸上競技の振興を図ろうとするならば，陸上専用で使われるグランドをもう１か所整備するくらいの覚悟が欲しいところである。

知事は，「広島県教育に関する大綱」において，競技スポーツの裾野拡大やトップアスリートとなる人材の戦略的な発掘・育成・強化に取り組むこととしている。

そのため，公共スポーツ施設の充実・強化を図っていくことは，欠かせない取組であると考えるが，今後，本県のスポーツ振興の将来を見据え，県内に新たなスポーツ施設を整備していく方針について，知事の認識を伺う。

（答）

国内外のトップレベルの競技大会におきまして地元選手が活躍することは，多くの県民に喜びや地域への誇りと自信をもたらすとともに，スポーツに対する関心や意欲を高めることとなることから，この度策定いたしました「広島県　教育に関する大綱」におきましても，競技スポーツの裾野の拡大やトップアスリートとなる人材の発掘・育成・強化に取り組むとともに，それらの基盤となります，スポーツ施設の充実・改善を図ることとしております。

また，「広島県スポーツ推進計画」におきましては，スポーツに対する県民の多様なニーズに対応するため，スポーツ施設の整備・充実や利便性の向上など，スポーツ活動に参画できる環境の整備を推進していくこととしております。

新たな公共スポーツ施設の整備につきましては，全県的な視野に立って，利用者の将来的なニーズや既存施設との役割分担の在り方，その役割に応じた整備の主体などについて十分に検討する必要があると考えております。